

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																																																				
目標及び進捗状況																																																																								
<p>1 医療提供体制</p> <p>(1) 医療従事者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き産科医、小児科医をはじめとする医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療従事者の確保と定着を推進します。 ○ 看護職員については、山形県ナースセンターと連携しながらの離職防止対策や未就業看護職員の再就業促進など、「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく取組を関係機関と連携して庄内地域への定着を重点的に推進します。 ○ 地域住民が必要な医療サービスを受けられるよう、遠隔診療の活用も含め、地域全体でへき地の医療をサポートする体制の整備を推進します。 		<p><医師の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨床研修病院における受け入れ状況(庄内管内、1年目の臨床研修医) <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>(2年目の研修医4名を受け入れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域医療実習受入医学生の保健所実習受入れを実施(R1年度は希望者なし) ○医学生の保健所実習受入れを実施(1大学1名受入:1名県外出身者) <p><看護師の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○山形県修学資金貸与事業の開始(80名) 庄内地区:応募30名/選定22名 ○新たな看護職員需給見通しの策定準備(新規、2019~2025年の6か年 第8次) *山形県看護職員需給推計の策定に係る実態調査(R1.7.8~7.18) ○県看護師等確保推進会議を開催(県)2回 ○山形県看護協会への委託事業(県) ○中学・高校生対象に看護師の魅力伝える出前講座を実施 <table border="1"> <tr> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>3校</td> <td>5校</td> <td>5校</td> <td>2校</td> <td>4校</td> </tr> <tr> <td>668</td> <td>448</td> <td>289</td> <td>75</td> <td>296</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○高校生対象に体験セミナーを開催 2医療機関を会場に開催 <table border="1"> <tr> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>79名</td> <td>62名</td> <td>118名</td> <td>80名</td> </tr> </table> <p>○看護師等養成機関への講師派遣を実施</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>職員数(実)</td> <td>延べ回数</td> </tr> <tr> <td>庄内看護</td> <td>5</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>鶴岡准看</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>酒田看護</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21</td> <td>44</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○高校1年生対象の医師・看護師体験セミナーへ(山形大学医学部) 医師コース10名 / 看護師コース6名 		年度	H28	H29	H30	R1	人数	17	14	12	15	H27	H28	H29	H30	R1	3校	5校	5校	2校	4校	668	448	289	75	296	H28	H29	H30	R1	79名	62名	118名	80名		職員数(実)	延べ回数	庄内看護	5	20	鶴岡准看	8	12	酒田看護	8	12	計	21	44	<p><医師の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○現行の「山形方式・医師生涯サポートプログラム」を中心とした各種施策の推進 ①地域医療支援センターの運営 ②山形大学医学部と連携した医師の確保・定着の促進 ③医師修学資金の貸付 ④女性医師支援ステーションの運営 ⑤自治医科大学運営への参画 ⑥地域医療対策協議会の設置 ⑦定年退職医師等活用事業【新規】 ○地域医療実習受入事業(医学部学生を対象とした夏期セミナー)及び医学生の保健所実習受入れを継続 <p><看護師の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく各種施策の推進 ①学生の確保定着 ②キャリアアップ ③離職防止 ④再就業促進 ○出前講座を中高生に実施 ○高校生を対象とした体験セミナーを継続実施 ○看護師等養成機関への保健所からの講師派遣を継続し、質の高い看護職の養成と地元医療機関への就業を支援 																				
年度	H28	H29	H30	R1																																																																				
人数	17	14	12	15																																																																				
H27	H28	H29	H30	R1																																																																				
3校	5校	5校	2校	4校																																																																				
668	448	289	75	296																																																																				
H28	H29	H30	R1																																																																					
79名	62名	118名	80名																																																																					
	職員数(実)	延べ回数																																																																						
庄内看護	5	20																																																																						
鶴岡准看	8	12																																																																						
酒田看護	8	12																																																																						
計	21	44																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状(H28)</th> <th colspan="6">目標(上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実績(下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018(H30)</th> <th>2019(R1)</th> <th>2020(R2)</th> <th>2021(R3)</th> <th>2022(R4)</th> <th>2023(R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口10万対医師数(実人員)</td> <td>194.1人(536人)</td> <td>205.0人(548人)</td> <td>—</td> <td>215.0人(560人)</td> <td>—</td> <td>225.0人(571人)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人口10万対看護職員数(常勤換算の就業者総数)</td> <td>1,296.2人(3,570.6人)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,511.4人(3,834.4人)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」(調査周期:2年)] [厚生労働省「業務従事者届」(調査周期:2年)]</p> <p>■人口10万対看護職員の状況[常勤換算数](平成22年,30年の比較)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>保健師</th> <th>助産師</th> <th>看護師</th> <th>准看護師</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">山形県</td> <td>平成22年</td> <td>44.9人(524.4)</td> <td>24.8人(290.4)</td> <td>814.4人(9,519.8)</td> <td>262.1人(3,063.7)</td> <td>1,146.2人(13,398.3)</td> </tr> <tr> <td>平成30年</td> <td>53.4人(581.6)</td> <td>30.9人(336.3)</td> <td>1,013.1人(11,042.6)</td> <td>228.6人(2,491.4)</td> <td>1,325.9人(14,451.9)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">庄内</td> <td>平成22年</td> <td>50.9人(149.8)</td> <td>19.2人(56.4)</td> <td>704.2人(2,068.6)</td> <td>381.1人(1,119.6)</td> <td>1,155.6人(3,394.4)</td> </tr> <tr> <td>平成30年</td> <td>53.7人(146.3)</td> <td>28.1人(76.4)</td> <td>886.6人(2,413.3)</td> <td>353.7人(962.7)</td> <td>1,322.1人(3,598.7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料:厚生労働省「業務従事者届」より庄内保健所が作成、下段()内は常勤換算の就業者総数 ※山形県の人口10万対比率算出に用いた人口は、総務省統計局「10月1日現在推計人口」による。 ※庄内地域の人口10万対比率算出に用いた人口は、県企画振興部統計企画課「山形県の人口と世帯数(各年の1月1日現在)」による。</p>		項目	現状(H28)	目標(上段)						実績(下段)								2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	人口10万対医師数(実人員)	194.1人(536人)	205.0人(548人)	—	215.0人(560人)	—	225.0人(571人)	—	人口10万対看護職員数(常勤換算の就業者総数)	1,296.2人(3,570.6人)	—	—	—	—	1,511.4人(3,834.4人)	—			保健師	助産師	看護師	准看護師	合計	山形県	平成22年	44.9人(524.4)	24.8人(290.4)	814.4人(9,519.8)	262.1人(3,063.7)	1,146.2人(13,398.3)	平成30年	53.4人(581.6)	30.9人(336.3)	1,013.1人(11,042.6)	228.6人(2,491.4)	1,325.9人(14,451.9)	庄内	平成22年	50.9人(149.8)	19.2人(56.4)	704.2人(2,068.6)	381.1人(1,119.6)	1,155.6人(3,394.4)	平成30年	53.7人(146.3)	28.1人(76.4)	886.6人(2,413.3)	353.7人(962.7)	1,322.1人(3,598.7)
項目	現状(H28)			目標(上段)																																																																				
		実績(下段)																																																																						
		2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)																																																																	
人口10万対医師数(実人員)	194.1人(536人)	205.0人(548人)	—	215.0人(560人)	—	225.0人(571人)	—																																																																	
人口10万対看護職員数(常勤換算の就業者総数)	1,296.2人(3,570.6人)	—	—	—	—	1,511.4人(3,834.4人)	—																																																																	
		保健師	助産師	看護師	准看護師	合計																																																																		
山形県	平成22年	44.9人(524.4)	24.8人(290.4)	814.4人(9,519.8)	262.1人(3,063.7)	1,146.2人(13,398.3)																																																																		
	平成30年	53.4人(581.6)	30.9人(336.3)	1,013.1人(11,042.6)	228.6人(2,491.4)	1,325.9人(14,451.9)																																																																		
庄内	平成22年	50.9人(149.8)	19.2人(56.4)	704.2人(2,068.6)	381.1人(1,119.6)	1,155.6人(3,394.4)																																																																		
	平成30年	53.7人(146.3)	28.1人(76.4)	886.6人(2,413.3)	353.7人(962.7)	1,322.1人(3,598.7)																																																																		

項目・目指すべき方向	令和元年度の主な取組	取組評価及び今後の実施予定																																											
<p align="center">目標及び進捗状況</p>																																													
<p>(2) 救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 軽症患者の救急告示病院への集中緩和を図るため、医師会、病院等、消防本部との連携による、かかりつけ医及び休日（夜間）診療所（初期救急医療機関）受診を促進します。 ○ 急病時の対応方法の普及、大人の救急電話相談及び小児救急電話相談の利用を促進します。 ○ 病院前救護活動として、地域住民への救急蘇生法の普及を推進します。 ○ 救命率の向上を図っていくため、救急救命士の資質の向上や地区メディカルコントロール体制の強化を推進します。 ○ 重篤な救急患者の迅速な搬送のためにドクターヘリの円滑な活用を推進します。 ○ 住民の適切な受療行動の理解と救急搬送に関する正しい知識の習得を推進します。 	<p><初期救急医療機関の機能強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○平日夜間の診療体制への助成 ○市広報や各種広報誌を使った休日診療所開設日や適正受診等の周知 <p><適正受診等の住民啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ○適正受診の啓発及び救命講習会の開催（小児救急講習、AED講習との併催） ○小児救急電話相談（#8000）及び大人の救急電話相談（#8500）の実施 ○7月1日から、救急電話相談の受付終了時間が午後10時から翌朝8時まで延長（小児・大人とも） ○小児救急講習会の開催（6回 373名） ○AED講習会の開催（4回 88名） <p><救命率の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区メディカルコントロール協議会の開催（救急救命士の資質向上のための症例検討会や救急隊員研修会の開催） ○ドクターヘリ運用に係る症例検討会の開催（2回） ○福島県、新潟県、秋田県及び宮城県との協定による、ドクターヘリの広域連携体制を整備 	<p><初期救急医療機関の機能強化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○開設主体と連携し、各休日（夜間）診療所の運営状況を分析し、初期救急の機能を強化するための対応を検討 <p><適正受診等の住民啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防本部との連携を密にして、効果的な適正受診の啓発を推進、救命講習の開催を促進 ○庄内地区の電話相談件数（H31.3 末現在）は、H29年度同期に比較して小児・大人ともに増加。引き続き普及啓発を強化 ○小児救急講習会、AED講習会について、引き続き開催を推進 <p><救命率の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士が行う特定行為の追加等に伴い、メディカルコントロール体制をさらに強化し、病院前救護活動を推進 ○平成24年11月のドクターヘリ導入以降、円滑な活用を図るため、症例検討会を開催し、関係者間でより有効な運用方法等について協議 ○秋田県等との広域連携協定（隣県協定）により、ドクターヘリ施設間搬送を含む活動を実施 																																											
<table border="1" data-bbox="192 688 1745 976"> <thead> <tr> <th rowspan="3">項目</th> <th rowspan="3">現状</th> <th colspan="6">目標（上段）</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実績（下段）</th> </tr> <tr> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合</td> <td rowspan="2">77.4% (H28)</td> <td>77.0%</td> <td>76.7%</td> <td>76.4%</td> <td>76.1%</td> <td>75.8%</td> <td>75.5%</td> </tr> <tr> <td>75.1%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p align="right">[庄内保健所調べ]</p>	項目	現状	目標（上段）						実績（下段）						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	77.4% (H28)	77.0%	76.7%	76.4%	76.1%	75.8%	75.5%	75.1%	—	—	—	—	—											
項目			現状	目標（上段）																																									
				実績（下段）																																									
	2018 (H30)	2019 (R1)		2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																						
二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	77.4% (H28)	77.0%	76.7%	76.4%	76.1%	75.8%	75.5%																																						
		75.1%	—	—	—	—	—																																						
<p>■庄内地域における二次・三次医療機関を受診した救急患者及び救急搬送患者に占める入院を要しない患者数の推移</p> <table border="1" data-bbox="192 1123 1694 1270"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診患者数</td> <td>58,723</td> <td>58,593</td> <td>62,167</td> <td>59,757</td> <td>55,658</td> <td>54,848</td> </tr> <tr> <td>軽症患者数</td> <td>45,905</td> <td>45,712</td> <td>48,340</td> <td>46,229</td> <td>41,846</td> <td>41,190</td> </tr> <tr> <td>軽症患者の割合</td> <td>78.2%</td> <td>78.0%</td> <td>77.8%</td> <td>77.4%</td> <td>75.2%</td> <td>75.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：庄内保健所調べ（※軽症患者数は入院を要しない患者人数、また、二次・三次医療機関は庄内管内の6救急告示病院（H29年12月まで7病院）であり、受診患者は、救急搬送によるもの及び自己来院患者のすべてを含む）</p> <p>■人口10万対「急病」による救急搬送者の傷病程度状況（平成29年）</p> <table border="1" data-bbox="192 1417 1270 1564"> <thead> <tr> <th></th> <th>死亡</th> <th>重症</th> <th>中等症</th> <th>軽症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県</td> <td>88 (3.6%)</td> <td>339 (13.7%)</td> <td>989 (39.9%)</td> <td>1,063 (42.9%)</td> </tr> <tr> <td>庄内地域</td> <td>91 (3.4%)</td> <td>170 (6.3%)</td> <td>1,209 (44.8%)</td> <td>1,063 (45.5%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：県危機管理課「消防年報（平成30年版）」より庄内保健所が作成、（%）は構成割合</p>		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757	55,658	54,848	軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229	41,846	41,190	軽症患者の割合	78.2%	78.0%	77.8%	77.4%	75.2%	75.1%		死亡	重症	中等症	軽症	山形県	88 (3.6%)	339 (13.7%)	989 (39.9%)	1,063 (42.9%)	庄内地域	91 (3.4%)	170 (6.3%)	1,209 (44.8%)	1,063 (45.5%)		
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																							
受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757	55,658	54,848																																							
軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229	41,846	41,190																																							
軽症患者の割合	78.2%	78.0%	77.8%	77.4%	75.2%	75.1%																																							
	死亡	重症	中等症	軽症																																									
山形県	88 (3.6%)	339 (13.7%)	989 (39.9%)	1,063 (42.9%)																																									
庄内地域	91 (3.4%)	170 (6.3%)	1,209 (44.8%)	1,063 (45.5%)																																									

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																																																		
目標及び進捗状況																																																																						
<p>(3) 医療連携「地域包括ケアシステム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関による、将来的に必要とされる、高度急性期・急性期・回復期・慢性期の病床数に応じた機能分化と連携を促進します。 ○ 医療情報ネットワークによる、退院時や転院時、施設等の入居時における診療情報提供など関係機関間における患者情報の共有を促進します。 <p>また、介護関係施設を中心に、関係機関のネットワークへの登録、参加及び積極的な利用を促進するとともに、医療と介護の切れ目ない体制構築のための庄内地域における退院支援ルールの一掃を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域連携パスによる、切れ目のない、質の高い医療の提供を促進します。 ○ 「地域医療支援病院」や「地域医療連携推進法人」による「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステム構築に向けた連携を促進します。 		<p><病床機能分化・連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県地域医療構想が策定され、2025年における医療機能毎の需要と病床の必要量の推計結果を基に、病床機能の分化・連携に関する課題と施策の方向性が提示され、当該構想調整会議の場として地域保健医療協議会及び病床機能調整ワーキングを開催 <p><医療情報ネットワーク（退院支援）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ネットワークへの登録・参加及び利用促進 酒田地区：セキュリティ対策研修会の開催、MCS（メディカルケアステーション）の運用、調剤情報共有システムの運用・参加拡大 鶴岡地区：操作・セキュリティ研修の実施、医科・歯科・調剤・訪問看護・介護福祉施設との連携推進等を検討する委員会の開催 研究会：先進地の医療情報ネットワークに係る講演等（54名参加） ○ ネットワーク協議会の連携 ・ 酒田、鶴岡地区両協議会の連携推進を目的に、庄内地域医療情報連携推進担当者会議を開催（3回予定） ○ 介護との連携 ・ 「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施 <p><地域連携パスを含む連携支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療支援病院 ・ 「地域医療支援病院」の承認を受けている鶴岡市立庄内病院および日本海総合病院に設置されている「地域医療連携推進協議会」への参加 ※保健所長が両協議会委員 ○ 地域医療連携推進法人 ・ 「地域医療連携推進法人」の認定を受けている日本海ヘルスケアネットにおいて、参加法人の拡大（9法人→10法人）及び参加法人間での病床融通（全国初）を実施 		<p><病床機能分化・連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域保健医療協議会を開催し、地域の課題と施策の方向性を共有。また、管内全病院を対象とした病床調整機能ワーキングを開催し、各病院の将来的な病床機能の方向性等を共有。今後も必要に応じて協議を実施 <p><医療情報ネットワーク（退院支援）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ネットワークへの登録・参加及び利用促進 ・ 登録患者・参加施設は増加。ネットワークの全県化を踏まえ、更なる利用拡大及びセキュリティ確保対策を促進 ○ ネットワーク協議会の連携 ・ 研究会実施に向けた検討や、ちようかいネットの普及拡大のための意見交換、情報共有の場として、引き続き担当者会議を開催 ○ 介護との連携 ・ 「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じて入退院ルール統一ワーキング等の場でルールの見直しを検討 <p><地域連携パスを含む連携支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療支援病院 ・ 「地域医療支援病院」を中心とした医療連携（医療機器の共同利用、一定割合以上の紹介率・逆紹介率の確保など）を引き続き促進 ○ 地域医療連携推進法人 ・ 「地域医療連携推進法人」による医療機関相互の機能の分担及び業務の連携を引き続き促進 																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">項目</th> <th rowspan="3">現状 (調査時点)</th> <th colspan="6">目標(上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実績(下段) ※R1は11月現在</th> </tr> <tr> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ちようかいネットにおける登録患者数</td> <td rowspan="2">29,599人 (H29.9)</td> <td>35,300人</td> <td>40,000人</td> <td>44,700人</td> <td>49,400人</td> <td>54,100人</td> <td>58,800人</td> </tr> <tr> <td>37,981人</td> <td>41,488人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Net4Uにおける共有患者数</td> <td rowspan="2">10,499人 (H29.9)</td> <td>11,300人</td> <td>12,100人</td> <td>12,900人</td> <td>13,700人</td> <td>14,500人</td> <td>15,300人</td> </tr> <tr> <td>11,881人</td> <td>12,525人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[ちようかいネット：酒田地区医療情報ネットワーク協議会、鶴岡地区医療情報ネットワーク協議会調べ] [Net4U：鶴岡地区医師会調べ]</p>		項目	現状 (調査時点)	目標(上段)						実績(下段) ※R1は11月現在						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	ちようかいネットにおける登録患者数	29,599人 (H29.9)	35,300人	40,000人	44,700人	49,400人	54,100人	58,800人	37,981人	41,488人	—	—	—	—	Net4Uにおける共有患者数	10,499人 (H29.9)	11,300人	12,100人	12,900人	13,700人	14,500人	15,300人	11,881人	12,525人	—	—	—	—																					
項目	現状 (調査時点)			目標(上段)																																																																		
				実績(下段) ※R1は11月現在																																																																		
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																															
ちようかいネットにおける登録患者数	29,599人 (H29.9)	35,300人	40,000人	44,700人	49,400人	54,100人	58,800人																																																															
		37,981人	41,488人	—	—	—	—																																																															
Net4Uにおける共有患者数	10,499人 (H29.9)	11,300人	12,100人	12,900人	13,700人	14,500人	15,300人																																																															
		11,881人	12,525人	—	—	—	—																																																															
<p>■医療情報ネットワーク 施設別登録数(令和元年11月確認時点) ※表中()内は、平成30年12月確認時点からの変動数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>病院</th> <th>診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>訪問看護</th> <th>介護施設 包括</th> <th>居宅介護支援 事業所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">い ち ん て つ</td> <td>北庄内</td> <td>7</td> <td>51(+1)</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8(+2)</td> <td>20(+2)</td> <td>17(-3)</td> <td>122(+2)</td> </tr> <tr> <td>南庄内</td> <td>7(+1)</td> <td>26(+1)</td> <td>11(+1)</td> <td>15(+1)</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>13(+12)</td> <td>81(+16)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Net4U</td> <td>6</td> <td>33</td> <td>12</td> <td>26(-1)</td> <td>6</td> <td>22(+2)</td> <td>28(+3)</td> <td>133(+4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>酒田地区医療情報ネットワーク協議会、鶴岡地区医療情報ネットワーク協議会集計</p>				病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護	介護施設 包括	居宅介護支援 事業所	計	い ち ん て つ	北庄内	7	51(+1)	10	9	8(+2)	20(+2)	17(-3)	122(+2)	南庄内	7(+1)	26(+1)	11(+1)	15(+1)	4	5	13(+12)	81(+16)	Net4U		6	33	12	26(-1)	6	22(+2)	28(+3)	133(+4)																														
		病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護	介護施設 包括	居宅介護支援 事業所	計																																																													
い ち ん て つ	北庄内	7	51(+1)	10	9	8(+2)	20(+2)	17(-3)	122(+2)																																																													
	南庄内	7(+1)	26(+1)	11(+1)	15(+1)	4	5	13(+12)	81(+16)																																																													
Net4U		6	33	12	26(-1)	6	22(+2)	28(+3)	133(+4)																																																													
<p>■地域連携クリティカルパス 運用状況(令和元年11月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">酒田地区</th> <th colspan="6">鶴岡地区</th> </tr> <tr> <th>大腿骨</th> <th>5大がん</th> <th>脳卒中</th> <th>前立腺がん</th> <th>大腿骨</th> <th>5大がん</th> <th>脳卒中</th> <th>糖尿病</th> <th>急性心筋梗塞</th> <th>認知症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加病院数</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>参加診療所等数</td> <td>0</td> <td>48</td> <td>0</td> <td>41</td> <td>0</td> <td>31</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>17 (他かかりつけ医等)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">適用患者数 (上段H30 下段R1)</td> <td>117/ 78</td> <td>39/ 24</td> <td>160/ 143</td> <td>32/ 8</td> <td>247/ 148</td> <td>14/ 6</td> <td>470/ 268</td> <td>45/ 7</td> <td>43/ 24</td> <td>0/ 0</td> </tr> <tr> <td colspan="4">H26.1～</td> <td colspan="6">H25.10～</td> <td>H29.4～</td> </tr> </tbody> </table> <p>酒田地区医療情報ネットワーク協議会(地域連携パス検討委員会)、庄内南部地域連携パス推進協議会集計</p>			酒田地区				鶴岡地区						大腿骨	5大がん	脳卒中	前立腺がん	大腿骨	5大がん	脳卒中	糖尿病	急性心筋梗塞	認知症	参加病院数	5	4	6	4	3	1	5	3	4	2	参加診療所等数	0	48	0	41	0	31	23	19	17	17 (他かかりつけ医等)	適用患者数 (上段H30 下段R1)	117/ 78	39/ 24	160/ 143	32/ 8	247/ 148	14/ 6	470/ 268	45/ 7	43/ 24	0/ 0	H26.1～				H25.10～						H29.4～				
	酒田地区				鶴岡地区																																																																	
	大腿骨	5大がん	脳卒中	前立腺がん	大腿骨	5大がん	脳卒中	糖尿病	急性心筋梗塞	認知症																																																												
参加病院数	5	4	6	4	3	1	5	3	4	2																																																												
参加診療所等数	0	48	0	41	0	31	23	19	17	17 (他かかりつけ医等)																																																												
適用患者数 (上段H30 下段R1)	117/ 78	39/ 24	160/ 143	32/ 8	247/ 148	14/ 6	470/ 268	45/ 7	43/ 24	0/ 0																																																												
	H26.1～				H25.10～						H29.4～																																																											

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																																																																							
目標及び進捗状況																																																																																											
<p>2 地域の特徴的な疾病対策等</p> <p>(1) がんを中心とした生活習慣病対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がん対策を実施する関係機関と協力し、早期発見に向けたがん検診・精密検査受診（二次予防）を推進します。 ○ 受動喫煙防止対策の環境整備と喫煙率減少を推進します。 ○ 子どもと女性を受動喫煙の害から守るため、市町・医療機関と連携した禁煙支援体制の整備を推進します。 ○ 「地域がん診療連携拠点病院」と「山形県がん診療連携指定病院」による、地域における総合的ながん対策の取組を促進します。 ○ 「がん総合相談支援センター」による、がん患者の治療と就労の両立に向けた取組を促進します。 ○ 脳血管疾患・心疾患の危険因子となりうる生活習慣病の予防及び重症化予防に向け、食生活・運動・喫煙等の生活習慣の改善を促進します。 ○ 関係機関と連携した、健康的な食生活を推進します。 ○ 生活習慣病予防に携わる関係職員（保健師・看護師・栄養士等）の人材育成を促進します。 ○ 入浴事故の予防法や事故が発生した際の対処法について、知る機会を増やすため、市町や関係団体と連携した事故防止対策を推進します。 		<p><がん検診受診啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ○職域向け、がん検診受診啓発リーフレットの配布（600部）R1.11月末現在 ○市町への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診向上対策キャンペーンの共催 <p><禁煙支援強化・受動喫煙防止対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○市町、産婦人科・小児科等医療機関と連携した禁煙支援の体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・知識と技術習得の研修会開催(2回) ・「庄内地域禁煙サポートプログラム～子育て期～（妊娠時から乳幼児期）」の改訂予定 ○受動喫煙防止対策の推進等 <ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止キャラバンの実施 303件（R1.11月末現在） ・食品衛生責任者講習会を活用した普及啓発 466名（R1.11月末現在） ○住民・企業へ喫煙対策・受動喫煙防止のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座（2件 290名）R1.11月末現在 ・世界禁煙デーに合わせたイベント会場での啓発 <p><関係機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域がん診療連携拠点病院及び県がん診療連携指定病院への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院のがん関連事業への参加及び協力 <p><生活習慣病対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「健康やまがた安心プラン※」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ※山形県健康増進計画・山形県がん対策推進計画・山形県歯科口腔保健計画 ○生活習慣病予防のための研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市町と連携した糖尿病重症化予防研修会 ・栄養食生活関連事業研修会 ○減塩プロジェクト事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・適塩弁当の開発・販売の支援 		<p><がん検診受診啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業所従業員向けリーフレットを配布し、がん検診の受診を啓発 ○市町への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防関連イベントと同時開催。引き続き取組を継続 <p><禁煙支援強化・受動喫煙防止対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○禁煙支援者のスキルアップを図りながら改訂「庄内地域禁煙サポートプログラム～子育て期～（妊娠時から乳幼児期）」の活用促進 ○受動喫煙防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主や産業保健関係者等を対象とした研修会の開催 ・小中学生及び保護者を対象とした受動喫煙防止教育の実施 ○喫煙・受動喫煙防止対策のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・イベントや出前講座等により啓発 ・本庁や関係団体との連携により改正健康増進法を周知・啓発 <p><関係機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院のがん患者関連の取組を支援 <p><生活習慣病対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康長寿日本一実現プロジェクト事業の推進に向け、市町や関係機関の協力を得ながら取組を支援 ○市町や関係者向を対象として糖尿病対策を強化、引き続き、市町・関係機関の連携を推進しながら、生活習慣病予防対策を支援 ○県立米沢栄養大学・スーパーと連携し適塩弁当を販売。引き続き、食の環境整備を推進 																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目 【がん検診受診率】</th> <th rowspan="2">現状 (H27)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>30.0%</td> <td>44%</td> <td>48%</td> <td>52%</td> <td>56%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>44.4%</td> <td>52%</td> <td>54%</td> <td>56%</td> <td>58%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>49.0%</td> <td>52%</td> <td>54%</td> <td>56%</td> <td>58%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>39.0%</td> <td>44%</td> <td>48%</td> <td>52%</td> <td>56%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>子宮がん</td> <td>40.5%</td> <td>48%</td> <td>51%</td> <td>54%</td> <td>57%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>現状</td> <td>2018 (H30)</td> <td>2019 (H31)</td> <td>2020 (H32)</td> <td>2021 (H33)</td> <td>2022 (H34)</td> <td>2023 (H35)</td> </tr> <tr> <td>喫煙率</td> <td>19.4% (H28)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>12%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特定健診受診率</td> <td>49.3% (H27)</td> <td>62%</td> <td>64%</td> <td>66%</td> <td>68%</td> <td>70%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[がん検診受診率：県健康長寿推進課調べ（庄内地域5市町計）] [喫煙率：「県民健康・栄養調査」（調査周期：5～6年）] [特定健診受診率：山形県国民健康保険団体連合会「特定健診・特定保健指導実施結果集計表」（法定報告）]</p>		項目 【がん検診受診率】	現状 (H27)	目 標 (上段)						実 績 (下段)								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	胃がん	30.0%	44%	48%	52%	56%	60%	—	大腸がん	44.4%	52%	54%	56%	58%	60%	—	肺がん	49.0%	52%	54%	56%	58%	60%	—	乳がん	39.0%	44%	48%	52%	56%	60%	—	子宮がん	40.5%	48%	51%	54%	57%	60%	—	項目	現状	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)	喫煙率	19.4% (H28)	—	—	—	—	12%	—	特定健診受診率	49.3% (H27)	62%	64%	66%	68%	70%	—				
項目 【がん検診受診率】	現状 (H27)			目 標 (上段)																																																																																							
		実 績 (下段)																																																																																									
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																																																				
胃がん	30.0%	44%	48%	52%	56%	60%	—																																																																																				
大腸がん	44.4%	52%	54%	56%	58%	60%	—																																																																																				
肺がん	49.0%	52%	54%	56%	58%	60%	—																																																																																				
乳がん	39.0%	44%	48%	52%	56%	60%	—																																																																																				
子宮がん	40.5%	48%	51%	54%	57%	60%	—																																																																																				
項目	現状	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)																																																																																				
喫煙率	19.4% (H28)	—	—	—	—	12%	—																																																																																				
特定健診受診率	49.3% (H27)	62%	64%	66%	68%	70%	—																																																																																				

■疾患別粗死亡率（人口10万対）

	平成27年			平成28年			平成29年		
	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国
悪性新生物	404.4	358.2	295.5	402.6	370.4	298.2	384.8	362.6	299.5
心疾患	192.8	198.8	156.5	219.0	210.0	158.2	218.1	213.9	164.3
脳血管疾患	150.0	148.3	89.4	143.4	138.8	87.4	148.8	143.5	88.2

資料：厚生労働省「人口動態統計」、県健康福祉企画課「保健福祉年報（人口動態統計）」

■母子健康手帳交付時の面接状況 妊娠中の女性の喫煙率(%)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
県	3.0	2.2	2.1	1.7	1.3	1.6
庄内	3.6	3.1	2.3	2.0	1.6	1.4
村山	2.8	1.4	1.8	1.2	0.9	1.6
最上	3.7	4.9	3.8	1.7	1.6	2.2
置賜	2.7	2.6	2.3	2.4	1.9	1.8

資料：母子保健事業のまとめより

■自宅での入浴に関係した救急出動件数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
山形県	534	412	601	573	557
庄内	153	167	170	147	142

資料：総務省消防庁救急オンラインシステムより

○給食施設栄養管理指導

・給食施設を訪問し栄養管理指導を実施（42施設 全228施設）R1.11月末現在

○住民・企業への啓発

- ・住民・企業を対象とした出前講座（6件87名）R1.11月末現在
- ・企業と連携した住民向けイベントの開催
- ・「健康増進普及月間」「がん検診推進強化月間」「歯と口の健康週間」等における啓発

<入浴事故予防>

- 出前講座の実施（10件237名）R1.11月末現在
- 市民団体と連携したシンポジウムでの啓発（1回）
- 情報発信・情報提供
県HP内専用ポータルサイトの運用
フェイスブックによる発信
メディアでの情報提供・注意喚起

○健康増進法に基づき、給食施設の栄養管理について助言・指導を実施

○出前講座・健康関連イベント・健康増進普及月等の際に生活習慣病の予防を啓発。引き続き、地域住民に生活習慣病予防の情報発信を継続

<入浴事故予防>

- 住民への啓発
・入浴事故の認知度を高める啓発キャンペーンを実施
・リスクの高い高齢者に向けた出前講座の実施
- メディアを通じた啓発活動
・県HP、フェイスブックによる情報発信、啓発を実施
- 広報誌の作成・発行（随時）

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																																																															
目標及び進捗状況																																																																																			
<p>(2) 精神疾患対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 精神疾患への理解促進や、相談窓口の活用により精神科医療を受けやすい環境を整備します。 ○ 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向け基幹病院の県立こころの医療センターを中心に、地域の精神科医療機関等による役割分担と医療機能の明確化を図ります。 ○ 入院患者の円滑な地域移行・定着に向け精神科医療機関、一般医療機関、市町、障害福祉サービス事業所等関係機関の連携による支援体制を構築します。 ○ 障がい福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制を確保します。 ○ うつ病など精神疾患への理解促進と相談体制の充実を図ります。 ○ 医療・労働・教育など様々な分野と連携し、自殺対策を推進します。 		<p><精神科医療を受けやすい環境の整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神科救急医療施設2施設に県精神科救急医療システム事業を委託し、輪番制で救急患者の受入れを実施。 ○自傷他害のおそれがある等医療の必要がある精神障がい者に係る通報対応(通報30件。うち措置入院11件、移送0件) ○精神科医師による精神保健福祉相談(鶴岡、酒田で延べ4回、相談4件)、保健師による家庭訪問(延べ103件)、家族教室(R2年1月17日開催)、心の健康に関する出前講座(13回、1,708人受講) 11月30日現在 <p><地域生活支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神障がい者の地域生活移行、就労支援等 ・厚生労働省の「地方公共団体による精神障害者の退院後支援ガイドライン」(H30.3)を受けて、本県では平成30年度中に実施要領を策定し、保健所ごとに措置入院患者等に対する退院後支援を実施(対象ケース6件に実施) 11月30日現在 ・措置入院患者等のハイリスク者を対象に、精神科医療機関ほか関係機関によるケース検討会議を開催し、退院後の医療継続や、地域生活移行等に向けた支援等について協議(庄内地域精神保健福祉担当者会議を開催1回) ・障がい者の就労面・生活面での総合的な支援に向け、庄内地域障害者就業・生活支援センターとの連携による庄内地域障がい者就労活動活性化協議会の開催(R1.8開催) 		<p><精神科医療を受けやすい環境の整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、精神科医療の基幹病院である県立こころの医療センターはじめ、地域の精神医療機関、市町等関係機関と連携するとともに、出前講座や精神保健福祉相談を実施するなど精神疾患に関する正しい知識の普及啓発を図り、精神科医療を受けやすい環境を整備 <p><地域生活支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き関係機関と連携し、措置入院患者等に対して退院後支援を行うとともに、障がい者の就労や地域生活を総合的に支援 																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状</th> <th colspan="6">目標(上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実績(下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018(H30)</th> <th>2019(R1)</th> <th>2020(R2)</th> <th>2021(R3)</th> <th>2022(R4)</th> <th>2023(R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">精神科病院における退院後再入院率(入院期間1年未満患者)</td> <td rowspan="2">41.0%(H26)</td> <td>37.0%</td> <td>36.0%</td> <td>35.0%</td> <td>34.0%</td> <td>33.0%</td> <td>32.0%</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部調べ]</p>		項目	現状	目標(上段)						実績(下段)								2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	精神科病院における退院後再入院率(入院期間1年未満患者)	41.0%(H26)	37.0%	36.0%	35.0%	34.0%	33.0%	32.0%	—	—	—	—	—	—	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状</th> <th colspan="6">目標(上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実績(下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018(H30)</th> <th>2019(R1)</th> <th>2020(R2)</th> <th>2021(R3)</th> <th>2022(R4)</th> <th>2023(R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">自殺死亡率(人口10万対)</td> <td rowspan="3">19.9(H28)</td> <td>19.0</td> <td>18.6</td> <td>18.2</td> <td>17.8</td> <td>17.3</td> <td>16.9</td> </tr> <tr> <td>18.7</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[厚生労働省「人口動態統計」]</p>		項目	現状	目標(上段)						実績(下段)								2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	自殺死亡率(人口10万対)	19.9(H28)	19.0	18.6	18.2	17.8	17.3	16.9	18.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
項目	現状			目標(上段)																																																																															
		実績(下段)																																																																																	
		2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)																																																																												
精神科病院における退院後再入院率(入院期間1年未満患者)	41.0%(H26)	37.0%	36.0%	35.0%	34.0%	33.0%	32.0%																																																																												
		—	—	—	—	—	—																																																																												
項目	現状	目標(上段)																																																																																	
		実績(下段)																																																																																	
		2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)																																																																												
自殺死亡率(人口10万対)	19.9(H28)	19.0	18.6	18.2	17.8	17.3	16.9																																																																												
		18.7	—	—	—	—	—																																																																												
		—	—	—	—	—	—																																																																												
<p>■庄内地域における精神障がい者保健福祉手帳所持者数(単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>(参考)30年度/25年度対比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1級</td> <td>431</td> <td>418</td> <td>398</td> <td>384</td> <td>365</td> <td>345</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>671</td> <td>716</td> <td>736</td> <td>732</td> <td>752</td> <td>797</td> <td>118.8</td> </tr> <tr> <td>3級</td> <td>291</td> <td>323</td> <td>359</td> <td>369</td> <td>394</td> <td>431</td> <td>148.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,393</td> <td>1,457</td> <td>1,493</td> <td>1,485</td> <td>1,511</td> <td>1,573</td> <td>112.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料:山形県精神保健福祉センター調べ、各年度末現在</p>		区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(参考)30年度/25年度対比(%)	1級	431	418	398	384	365	345	80.1	2級	671	716	736	732	752	797	118.8	3級	291	323	359	369	394	431	148.1	計	1,393	1,457	1,493	1,485	1,511	1,573	112.9																																										
区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(参考)30年度/25年度対比(%)																																																																												
1級	431	418	398	384	365	345	80.1																																																																												
2級	671	716	736	732	752	797	118.8																																																																												
3級	291	323	359	369	394	431	148.1																																																																												
計	1,393	1,457	1,493	1,485	1,511	1,573	112.9																																																																												
<p>■精神病床における新規入院患者の平均在院日数(平成28年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>村山</th> <th>最上</th> <th>置賜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>124</td> <td>127</td> <td>142</td> <td>122</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料:国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部</p>		庄内	山形県	村山	最上	置賜	124	127	142	122	93																																																																								
庄内	山形県	村山	最上	置賜																																																																															
124	127	142	122	93																																																																															

■自殺死亡者数・自殺死亡率（人口10万対）

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
庄内(総数)	71	84	66	62	55	59	51
庄内(死亡率)	24.6	29.5	23.4	22.3	19.9	21.6	18.7
山形県(総数)	290	279	243	243	220	210	196
山形県(死亡率)	25.3	24.6	21.6	21.7	19.9	19.2	18.1
全国(総数)	26,433	26,038	24,417	23,152	21,017	20,465	20,031
全国(死亡率)	21.0	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1

資料：厚生労働省「人口動態統計」より

<自殺予防対策>

- 県の「いのち支える山形県自殺対策計画」策定（H30.3）を受け、市町の自殺対策計画策定委員会等へ出席し策定を支援（2市町2回） 11月30日現在
- ハイリスク者対策
 - ・大切な人を自死で亡くした家族、親族を対象にした「つどい」や相談会の開催（つどい：4回、相談会：1回）
 - ・自殺未遂者への相談支援に係るケース検討会（スーパーバイズ）の開催（該当事例がなくこれまで未開催）

11月30日現在
- 若年層対策
 - ・教職員向け研修会の開催（1回36名）
 - ・管内高校3年生全員に啓発物品を配布
- 高齢者対策
 - ・地域包括支援センターなど高齢者福祉・介護関係職員を対象にした研修会の開催（1回開催）
- 総合的な対策
 - ・悩んでいる人に気づき、必要な支援につなげて見守るための人材養成として県、市町村、民間支援団体において「心のサポーター（ゲートキーパー）」を養成（H30年度までに計37,433名参加）
 - ・自殺予防週間（9月）及び自殺対策強化月間（3月）に合せた自殺予防啓発活動の実施

<自殺予防対策>

- 自殺対策を「生きることの包括的な支援」として推進
 - ・市町村の自殺対策計画策定に向けた支援（管内では4市町がH30年度策定予定、1町がR1年度に策定予定）
- 自殺者数は年々減少してきているものの、自殺死亡率は全国と比べ高い水準で推移しているため、引き続きターゲットを絞りながら、自殺予防対策を推進

項目・目指すべき方向	令和元年度の主な取組	取組評価及び今後の実施予定
目標及び進捗状況		

- 3 在宅医療の推進**
(1) 在宅医療の充実
- 医療と介護の切れ目ない体制構築のための庄内地域における退院支援ルールの統一を推進します。(1(3)の再掲)
 - 在宅医療圏(北庄内:酒田市・庄内町・遊佐町、南庄内:鶴岡市・三川町)を圏域として設定し、在宅医療圏の課題に即した取組を進めます。
 - 在宅療養者の日常生活におけるニーズに応えられるよう、居宅サービスの充実及び在宅医療に携わる医師、歯科医師、看護師、薬剤師などの多職種が一体となって在宅医療に取り組む体制の確保を図ります。
 - 在宅療養者の症状の急変に対応できるよう、在宅医療を担う病院、診療所、訪問看護ステーションと入院機能を有する病院、診療所との円滑な連携による診療体制の確保を図ります。
 - 関係機関の連携による、本人・家族の意向を踏まえた、施設を含む在宅での看取り体制の整備を促進します。
 - 在宅でも多職種連携により療養できること、終末期でもQOLを維持しながら自分らしく過ごすことができることについて、住民の理解を促進します。
 - 医療依存度の高い難病患者の在宅療養支援体制の充実を図るとともに、難病患者の療養生活や就労上の課題を把握し、庄内地域難病対策協議会を通じて支援体制の整備を推進します。
 - 市町(保健・福祉・介護・防災担当)、医療機関、介護保険、障がい者支援施設、地域住民等とともに、大規模災害時における在宅難病患者の安全な生活確保のために必要な医療の提供を促進します。

- <在宅医療提供体制の確保>
○庄内地域入退院ルール
・「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施(再掲)
○在宅医療の充実に向けた展開
・在宅療養者の薬剤管理に関する研修会を開催(1回:58名参加)
・地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に取り組む医療関係者の確保等に向けた研修会の開催及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業を支援
・各市町が在宅医療・介護連携推進事業を実施

- <在宅医療提供体制の確保>
○庄内地域入退院ルール
・「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じて入退院ルール統一ワーキング等の場でルールの見直しを検討(再掲)
○在宅医療の充実に向けた展開
・地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の医療関係機関等が「在宅医療に取り組む医療従事者の確保・資質の向上」及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業提案に対し、引き続き県が助言や財政的支援を実施
○在宅医療専門部会の開催
・地域保健医療協議会在宅医療専門部会において、在宅医療に係る課題整理・解決策の検討、事後評価などを実施

項目	現状	目標(上段)					
		実績(下段)					
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
訪問診療の実施件数 (訪問診療を受けている患者数)	2,870件/月 (H26)	—	—	3,025 件/月	—	—	3,140 件/月
	【参考】 3,450件/月 (H29)	—	—	—	—	—	—

[厚生労働省「医療施設調査(静態)」(調査周期:3年)]

- <看取り体制>
○看取り体制整備(庄内保健所)
・施設・在宅での看取りへの不安軽減を目的とした研修会を開催(1回:77名参加)
○市民公開講座の開催、課題整理・検討のための会議の開催、在宅医療に対する意識を高める研修会の開催等支援
- <難病対応>
○難病患者ケース検討会の開催(R1.11月末現在14回)
○人工呼吸器を常時装着している在宅難病患者への災害時緊急医療手帳作成支援
○「庄内地域難病対策協議会」の開催

- <看取り体制>
○看取り体制整備(庄内保健所)
・施設・在宅での看取りへの不安軽減を目的とした研修会の開催支援により、引き続き看取り体制整備を促進
○市町の取組を補完する形で支援を継続
- <難病対応>
○「庄内地域難病対策協議会」を継続開催し、関係機関による情報共有を図るとともに、支援体制整備に向けた検討を実施

■難病法による特定医療費(指定難病)受給者数(各年度末)

	平成26年度* (110疾患)	平成27年度 (306疾患)	平成28年度 (306疾患)	平成29年度 (330疾患)	平成30年度 (331疾患)
山形県	7,551	7,955	8,149	6,833	6,989
庄内	1,768	1,881	1,920	1,596	1,622

資料:県障がい福祉課調べ *平成26年度は特定疾患治療研究事業による医療証受給者数

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																					
目標及び進捗状況																																									
<p>(2) 介護との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療提供体制について、北庄内における酒田地区医師会十全堂「在宅医療・介護連携室ポンテ」と南庄内における鶴岡地区医師会「地域医療連携室ほたる」という二つの医師会の連携拠点を中心として、介護との連携を図りながら取組を進めていくとともに、在宅医療圏を越えても切れ目のない在宅医療の提供を促進します。 ○ 高齢者が在宅で元気に過ごすために、市町による介護予防の促進や軽度者（介護度が軽度の高齢者）の自立促進を図ります。 ○ 在宅生活を支えるサービス（定期巡回・随時訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護等）の普及や、「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」等の高齢者の多様な住まいの確保を図ります。 ○ 認知症の早期診断と適切な医療・介護提供の体制整備及び医療と介護分野における従事者の対応力の向上を図ります。 		<p><在宅医療・介護連携拠点への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に取り組む医療関係者の確保等に向けた研修会の開催及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業を支援（再掲） ・各市町が在宅医療・介護連携推進事業を実施（再掲） <p><高齢者の自立促進支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○医療・介護の多職種が連携して、高齢者の介護予防や重度化防止などの自立支援を図る「自立支援型地域ケア会議」への専門職の派遣や、地域住民で支え合う高齢者の介護予防・生活支援・社会参加を担う拠点（福祉型小さな拠点）の立ち上げに向けた助成及び意見交換等を実施 <p><高齢者の多様な住まいの確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○国土交通省と厚生労働省の共管による「サービス付き高齢者向け住宅」制度の適切な運用が図られるよう住宅所管課と介護所管課との情報共有を図るとともに、有料老人ホームに対する法令に基づき指導 <p><認知症対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○山形県認知症施策推進行動計画に基づき、日本海総合病院認知症疾患医療センターへの委託により以下の取組を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・医療者向け研修会（R1.10） ○早期診断・早期治療に向けた「かかりつけ医認知症対応力向上研修会」の開催（R2.2 予定） ○「認知症地域推進支援員」（庄内地域 30 名）、「認知症初期集中支援員」、管内各市町等の認知症関連施策に係る担当者による情報交換会の開催（R1.10） ○認知症に関する正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を見守る「認知症サポーター」の養成（R1.6 時点累計 37,275 人）、「認知症カフェ」の開催（管内 5 市町で開催） 		<p><在宅医療・介護連携拠点への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の医療関係機関等が「在宅医療に取り組む医療従事者の確保・資質の向上」及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業提案に対し、引き続き県が助言や財政的支援を実施（再掲） <p><高齢者の自立促進支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、「自立支援型地域ケア会議」への専門職の派遣や福祉型小さな拠点の設置を支援し、高齢者の自立を促進 <p><高齢者の多様な住まいの確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームの整備状況を適切に把握し、入居者に対する適切なサービスが行われるよう総合支庁の住宅所管課及び介護所管課が連携した指導を実施 <p><認知症対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、関係者による情報交換会等を開催するなど、市町の認知症の人とその家族にやさしい地域づくりへの取組を支援 																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状</th> <th colspan="6">目 標（上段）</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績（下段）</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認知症対応力向上研修 受講の医療従事者数 (一般病院勤務)</td> <td rowspan="2">合計 129 人 (H28)</td> <td>196 人</td> <td>229 人</td> <td>262 人</td> <td colspan="3">中間見直しを 受けて設定</td> </tr> <tr> <td>213 人</td> <td>229 人</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[県健康長寿推進課調べ]</p>		項目	現状	目 標（上段）						実 績（下段）								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	認知症対応力向上研修 受講の医療従事者数 (一般病院勤務)	合計 129 人 (H28)	196 人	229 人	262 人	中間見直しを 受けて設定			213 人	229 人	—	—						
項目	現状			目 標（上段）																																					
		実 績（下段）																																							
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																		
認知症対応力向上研修 受講の医療従事者数 (一般病院勤務)	合計 129 人 (H28)	196 人	229 人	262 人	中間見直しを 受けて設定																																				
		213 人	229 人	—	—																																				
<p>■要介護認定者（第 1 号被保健者）の認知症高齢者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>山形県</th> <th>庄 内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 31 年 4 月 1 日現在</td> <td>43,965 人</td> <td>12,449 人</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 4 月 1 日現在</td> <td>43,916 人</td> <td>12,339 人</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 4 月 1 日現在</td> <td>43,719 人</td> <td>12,469 人</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 4 月 1 日現在</td> <td>43,802 人</td> <td>12,532 人</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 4 月 1 日現在</td> <td>41,970 人</td> <td>11,852 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：県健康長寿推進課調べ</p>			山形県	庄 内	平成 31 年 4 月 1 日現在	43,965 人	12,449 人	平成 30 年 4 月 1 日現在	43,916 人	12,339 人	平成 29 年 4 月 1 日現在	43,719 人	12,469 人	平成 28 年 4 月 1 日現在	43,802 人	12,532 人	平成 27 年 4 月 1 日現在	41,970 人	11,852 人																						
	山形県	庄 内																																							
平成 31 年 4 月 1 日現在	43,965 人	12,449 人																																							
平成 30 年 4 月 1 日現在	43,916 人	12,339 人																																							
平成 29 年 4 月 1 日現在	43,719 人	12,469 人																																							
平成 28 年 4 月 1 日現在	43,802 人	12,532 人																																							
平成 27 年 4 月 1 日現在	41,970 人	11,852 人																																							

項目・目指すべき方向		令和元年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																					
目標及び進捗状況																																									
<p>(3) 多職種による口腔ケアと食支援</p> <p>○在宅療養者のための口腔ケアや食支援活動における、多職種（歯科医師、歯科衛生士、摂食・嚥下障害看護認定看護師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）による連携体制の構築及び利用の促進を図ります。</p> <p>○口腔ケアや食支援活動による栄養改善後のリハビリテーションの促進を図ります。</p>		<p><多職種による取組></p> <p>○在宅療養者への歯科衛生士と管理栄養士による同行訪問事業（※1）に対する支援を継続</p> <p>（※1）酒田地区の在宅療養者に対して歯科衛生士と管理栄養士が同行して口腔アセスメント、嚥下障害、栄養状態等の評価を併せて実施する事業（訪問5件、R1.11末現在）</p> <p>○在宅NST（栄養サポートチーム）「南庄内食べるを支援し隊」（※2）の活動に対する支援を継続</p> <p>（※2）鶴岡地区の在宅療養者に対して多職種による訪問で口腔ケアや食支援を実施する団体（訪問4件、R1.11末現在）</p>		<p><多職種による取組></p> <p>○酒田地区における同行訪問について、引き続き支援を継続するとともに、ケアマネとの意見交換会や事例検討会など周知を図る機会の創出に支援を行う予定</p> <p>○鶴岡地区における在宅NSTについて、引き続き支援を継続するとともに、口腔ケアと食支援に取り組む関係者の資質向上のための研修会等に対する支援を予定</p> <p>○酒田地区における口腔ケア、栄養管理、リハビリテーション関係者の連携を促進するための協議の場を設置予定</p>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状</th> <th colspan="6">目 標（上段）</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績（下段）</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">多職種による在宅訪問件数</td> <td rowspan="2">2件 (H28)</td> <td>5件</td> <td>8件</td> <td>11件</td> <td>14件</td> <td>17件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>6件</td> <td>9件</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[庄内保健所調べ]</p>		項目	現状	目 標（上段）						実 績（下段）								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	多職種による在宅訪問件数	2件 (H28)	5件	8件	11件	14件	17件	20件	6件	9件	—	—	—	—				
項目	現状			目 標（上段）																																					
		実 績（下段）																																							
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																		
多職種による在宅訪問件数	2件 (H28)	5件	8件	11件	14件	17件	20件																																		
		6件	9件	—	—	—	—																																		
<p>■在宅訪問歯科診療 窓口経由依頼件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)</th> <th>鶴岡地区 (窓口：地区医師会)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24.4～H25.3</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>H25.4～H26.3</td> <td>15</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>H26.4～H27.3</td> <td>19</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>H27.4～H28.3</td> <td>30</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>H28.4～H29.3</td> <td>30</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>H29.4～H30.3</td> <td>19</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H30.4～H31.3</td> <td>29</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>H31.4～R元.11</td> <td>15</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：両地区窓口集計による</p>			酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)	鶴岡地区 (窓口：地区医師会)	H24.4～H25.3	16	17	H25.4～H26.3	15	32	H26.4～H27.3	19	31	H27.4～H28.3	30	20	H28.4～H29.3	30	14	H29.4～H30.3	19	12	H30.4～H31.3	29	15	H31.4～R元.11	15	4	<p><在宅訪問歯科診療></p> <p>○酒田地区において口腔に課題を抱える在宅療養者に対して歯科衛生士の事前アセスメントにより訪問歯科診療につなげる取組に対する支援を継続（事例募集中）</p>												
	酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)	鶴岡地区 (窓口：地区医師会)																																							
H24.4～H25.3	16	17																																							
H25.4～H26.3	15	32																																							
H26.4～H27.3	19	31																																							
H27.4～H28.3	30	20																																							
H28.4～H29.3	30	14																																							
H29.4～H30.3	19	12																																							
H30.4～H31.3	29	15																																							
H31.4～R元.11	15	4																																							